



『鯖江まちなかコース』


鯖江のまちを散策するルートです
西山公園を散策した後は美味しいランチはいかがですか

START JR鯖江駅（ガイドさんと合流）

▼徒歩 約15分
誠照寺（30分） 

▼徒歩 約5分
あめや呉服店（15分）

▼徒歩 約5分
恵美写真館洋館・表門（10分）

▼徒歩 約10分
西山公園（60分） 

▼徒歩 約5分
サバエシティーホテル

お土産

お食事



9:00
JR鯖江駅（さばええき）
観光ボランティアガイドさんとJR鯖江駅前観光案内所で待ち合わせ

鯖江のまちには魅力的なお菓子屋さんが沢山

9:50
あめや呉服店

2階建ての店舗兼主屋は2階部分が黒漆喰塗り、木の柱が塗り込まれており、伝統的な造りのなかに近代的防火構造が見て取れ、平成19年12月に国の登録有形文化財となりました

店内にある横2.4メートル、高さ96センチメートルの「呉服」の大看板の文字は、福田大観（後の北大路魯山人）によって大正2年9月に創業100周年記念として彫られたものです



9:15
誠照寺（じょうしょうじ）
浄土真宗10派本山の一つ
誠照寺四足門の両側面には、左甚五郎作と伝えられる龍の彫刻があり、“駆け出しの龍”と呼ばれています
優れた彫刻であることから、龍を恐れて鳥も寄り付かない「鳥棲まざるの門」、一日見ても飽きない「北陸日暮らしの門」との異称があります



10:10
恵美写真館洋館・表門
（えみしゃしんかんようかん・おもてもん）

明治38年建設の擬洋風建築物で、洋館は木造寄棟造瓦葺の2階建てで、前面中央に入母屋造棧瓦葺の2層車寄せを設けています
平成10年に国の登録有形文化財に指定されました



鯖江駅周辺にはお菓子屋さんが沢山
和菓子、洋菓子、老舗パン店とバラエティ豊かです

10:30
西山公園（にしやまこうえん）

約5万株のつつじが咲き乱れる日本海側随一のつつじの名所
園内には広い芝生広場や大型遊具、西山動物園（無料）、日本庭園などがあり、150年余りの歴史と自然豊かな美しい景観から「日本の歴史公園100選」に選定されています



11:35
サバエシティーホテル
西山公園の前にあるホテル
8階にあるイタリアンレストランから西山公園を眺めながらのお食事は格別です



お申込み：鯖江市産業観光ボランティアガイドの会

0778-52-2323（鯖江観光協会）

9:00～17:00 定休日 年末年始

『鯖江藩面影残るまちなかコース』

浄土真宗・誠照寺の門前町として発達した鯖江のまちを散策するルートです
鯖江はお菓子屋さんが沢山
散策しながら美味しいスイーツはいかがですか

START

JR鯖江駅（ガイドさんと合流）

▼徒歩 約10分

地蔵橋（10分）

▼徒歩 約5分

誠照寺（30分）

▼徒歩 約10分

恵美写真館洋館・表門（10分）

▼徒歩 約15分

鯖江藩家老植田家長屋門（5分）

▼徒歩 約10分

萬慶寺（20分）

▼徒歩 約10分

王山古墳群（10分）

▼徒歩 約10分

お土産・お食事 西山公園



9:00

JR鯖江駅（さばええき）

観光ボランティアガイドさんとJR鯖江駅前観光案内所で待ち合わせ



9:10

地蔵橋（じぞうばし）

天正年間の戦いの際に、橋を壊して長泉寺を守ろうとする朝倉勢に対し、織田勢は路傍にあった石地蔵を川に投げ込んで埋め、その上を踏み越えて進軍しました
その後、長泉寺の僧が夢のお告げを受け、石地蔵を引き上げて旧北陸道の小川の橋にしたとの言い伝えがあり、地蔵を踏むと災害よけになると言われています

9:25

誠照寺（じょうしょうじ）

浄土真宗10派本山の一つ
誠照寺四足門の両側面には、左甚五郎作と伝えられる龍の彫刻があり、“駆け出しの龍”と呼ばれています
優れた彫刻であることから、龍を恐れて鳥も寄り付かない「鳥棲まずの門」、一日見ても飽きない「北陸日暮らしの門」との異称があります



鯖江名物サバエ
ドッグもおススメ
です



10:05

恵美写真館洋館・表門

（えみしゃしんかんようかん・おもてもん）

明治38年建設の擬洋風建築物で、洋館は木造寄棟造瓦葺の2階建てで、前面中央に入母屋造棧瓦葺の2層車寄せを設けています
平成10年に国の登録有形文化財に指定されました



11:35

西山公園（にしやまこうえん）

約5万株のつつじが咲き乱れる日本海側随一のつつじの名所
園内には広い芝生広場や大型遊具、西山動物園（無料）、日本庭園などがあり、150年余りの歴史と自然豊かな美しい景観から「日本の歴史公園100選」に選定されています



ランチには目の前のあるサバエシティーホテルのレストランはいかがですか

10:30

鯖江藩家老植田家長屋門

（さばえはんかろううえだけながやもん）

植田家は、代々鯖江藩家老の家柄でした
長屋門というのは、門を兼ねた一つ屋根の横に長い門のことで、門をはさんで両脇にいくつかの部屋があるものです
旧藩時代の数少ない遺構の一つとして鯖江市文化財に指定されています



鯖江駅周辺にはお菓子屋さんが沢山
和菓子、洋菓子、老舗パン店とバラエティ豊かです



10:45

萬慶寺

（ばんけいじ）

曹洞宗大本山永平寺の直末寺で鯖江藩主・間部公の菩提寺
7代藩主間部詮勝（あきかつ）の筆による天井墨絵「風神」「龍神」「雷神」は有名で市指定文化財にもなっています



11:15

王山古墳群

（おうざんこふんぐん）

市の南部・鯖江台地の南端にある丘陵に方墳、円墳が約50基残っています
紀元前300年頃のものとして推定され、現在は古墳公園として整備されています





お申込み：鯖江市産業観光ボランティアガイドの会

0778-52-2323（鯖江観光協会）

9:00~17:00 定休日 年末年始

兵営の町として栄えた町神明地区
その歴史を巡りながらのまち歩きはいかがでしょう

START 福井鉄道神明駅（ガイドさんと合流）
▼徒歩 約5分
鯖江歩兵第三十六連隊営門（10分）
▼徒歩 約5分
兵営図看板（5分）
▼徒歩 約10分
兜山古墳（15分）
▼徒歩 約5分
旧瓜生家住宅（30分）
▼徒歩 約10分
神明社（10分）
▼徒歩 約10分
歴史の道（10分）
▼徒歩 約10分
福井鉄道神明駅



9:00

福井鉄道神明駅
（ふくいてつどうしんめいえき）

観光ボランティアガイドさんと神明駅で待ち合わせ

9:05

鯖江歩兵第三十六連隊営門
（さばえほへいだいさんじゅうろくれんたいえいもん）

明治30年に、鯖江市神明村・立待村に「陸軍鯖江歩兵隊第三十六連隊」が設置されました。兵営は、神明社の西側を中心とした広大な敷地に置かれ、その周辺では商店街が栄えていきました



公園横にある
ケーキ屋さん
もおススメ

9:20

兵営図看板（へいえいずかんばん）

兵営の跡地に作られた三六公園内に、大きさ横6メートル×縦3メートルもある「鯖江歩兵第三十六連隊兵営図」の看板がおかれています。昭和11年頃の連隊の施設が細かく説明され、当時の様子をうかがうことができます



9:35

兜山古墳
（かぶとやまこふん）

北陸最大級の円墳で鏡餅のような形をしています。雑木で覆われた古墳の頂上には、「八幡神社」が鎮座し、古墳全体がその境内になっています。昭和52年に、国の指定史跡になりました



さばえB級グルメ
三六サラダ焼き

9:55

旧瓜生家住宅
（きゅううりゅうけじゅうたく）

神明社の中にある元禄年間に建てられた県内最古の民家で、800年以上も神明社の宮司を務めてきた瓜生家の住宅跡。現存する民家としては福井県内最古建造物として全国的に有名で、国の指定文化財になっています



駅前にある
こだわりの
コーヒー
ショップで
一休み

11:15

福井鉄道神明駅

10:55

歴史の道

兜山古墳のあたりから、神明社の横を通過して、長泉寺の交差点までつづく道は、歴史の道と呼ばれています。道を歩くと、歴史を感じる醤油店や、挿むと歯が良くなると言い伝えられる歯塚、かつて宿場町だったという石碑などを見ることができます

10:35

神明社（しんめいしゃ）

5世紀半ば伊勢神宮天照（あまてらす）大神（おおみかみ）を祀って文殊山南麓に創建されていたのを1129年鳥ヶ森（からすがもり）に遷宮（せんぐう）。約5万坪の広大な敷地を持ち、歴代の領主の保護を受け、江戸時代には特に栄えて盛大なお祭りは越前第一と言われました。森は天然記念物として鯖江市の指定文化財となっています



お申込み：鯖江市産業観光ボランティアガイドの会

0778-51-2229（鯖江市観光案内所）

9:00～17:00 水曜日休館日

『近松門左衛門ゆかりの地散策コース』

元禄三大文豪の一人近松門左衛門が育った町吉江町を散策するコースです

START

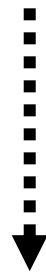
- 立待公民館（ガイドさんと合流） WC
- 記念碑（5分）
- 近松の里めぐり情報館（15分） WC
- ▼徒歩 約10分
- 西光寺（20分）
- 吉江七曲り通り（20分）
- 吉江藩館跡（5分）
- ▼徒歩 約10分
- 近松門左衛門坐像（5分）
- ▼徒歩 約5分
- 春慶寺（20分） WC
- ▼徒歩 約5分
- 榎お清水（15分）
- ▼徒歩 約15分
- 立待公民館 WC



9:00

立待公民館（たちまちこうみんかん）

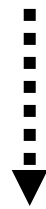
観光ボランティアガイドさんと立待公民館で待ち合わせ



9:05

記念碑（きねんひ）

平成20年10月、立待公民館敷地内にある「近松門左衛門記念碑庭園（昭和53年（1978年）建設）」の整備事業が完成し、訪れる人の目にふれやすい開放的な庭園としてオープン



9:40

西光寺（さいこうじ）

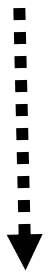
本願寺第7代法主存如（そんによ）（蓮如の父）の創建による古刹で、真宗北陸布教の足掛かりとなったお寺。織田信長の軍勢に焼き討ちにあい、その後石田から現在の地に移って再興され今にいらっています



9:15

近松の里めぐり情報館（ちかまつのさとめぐりじょうほうかん）

近松門左衛門の誕生から浄瑠璃・歌舞伎作家として活躍するまでを映像とパネルで紹介



10:00

吉江七曲り通り（よしえななまがりとおり）

吉江町は、松平昌親公が2万5千石の分封を受けて作られた吉江藩の小さな城下町として誕生した。吉江七曲りは吉江藩の城下町の名残で、この辺り一帯の家の地割や道路の区画はほとんど当時のままであると言われている。



11:10

榎お清水（えのきおしょうず）

春慶寺山麓にある清水で、近松が幼少期を過ごした吉江藩のお泉水として利用され、旅人はお不動様に手を合わせ、お清水で喉をうるおしたと言われています



10:20

吉江藩館跡（よしえはんやかたあと）

吉江藩館跡は、近松の里を紹介する案内版とともに休憩所として利用されています



10:35

近松門左衛門坐像（ちかまつもんざえもんざぞう） 吉江町公民館（よしえちょうこうみんかん）

通りに面した見晴らしのよい場所にあり、作品を執筆しているかの如く筆を走らせる姿の坐像です



10:45

春慶寺（しゅんけいじ）

創建は奈良時代で、泰澄大師が修行中草庵を結んだ「心敬寺（しんけいじ）」が前身です。吉江藩成立後に今の春慶寺という寺号になりました



お申込み：鯖江市産業観光ボランティアガイドの会

0778-52-2323（鯖江観光協会）

9:00～17:00 定休日 年末年始